

9月1日は「防災の日」

8/30~9/5

防災週間

防災相談窓口の開設や

防災備蓄品の展示を実施します

日時

9/1 (月) 午前 10:00 ~ 午後 3:00

場所

イオンタウン水戸南 センターコート
(長岡3480-101)

内容

防災なんでも相談窓口

ハザードマップの見方がわからない。
自宅が災害の危険エリアに入っているか知りたい。
どういうときにどこへ避難すればいいの？
マイ・タイムラインってなに？どうやって作成するの？
避難するときに注意することは？
避難所には何があるの？
災害に備えてなにをどれくらい備蓄しておけばいいの？
防災行政無線が聞き取れない。情報を確認するには？
登録制メール配信サービスってなに？登録の方法がわからない。
災害時の安否情報の確認方法は？
自主防災組織ってどうやってつくるの？

お気軽にご相談ください

防災備蓄品展示会

避難所などに備蓄している資機材や食料などを展示します。
避難所の生活環境をイメージし、ご家庭での備蓄に必要なものを確認しましょう。



【問合せ先】茨城町 総務部 総務課 防災・危機管理グループ TEL 029-240-7125(直通)

災害への備えはできていますか？

災害用備蓄品を準備・点検しましょう

災害発生時は、水道、電気、ガス、等のライフラインの停止だけではなく、買い物に出られなくなったり、お店の商品が品薄になることが考えられます。そのような状況に備え、以下の考え方を参考に生活必需品等の備蓄を行いましょ。

- 1 水や食料を、最低限3日分備蓄しましょう。
- 2 家族構成にあわせて備蓄しましょう。(乳幼児用の粉ミルクなど)。
- 3 食料や日用品を常に多めに備え、古い物から使用する「ローリングストック」が便利です。
- 4 避難時に持ち出すものは、以下の「非常持ち出し品のチェックリスト」を参考にリュックサックなどにまとめておきましょう。

携帯ラジオ 正しい情報を得るため、FMとAMの両方が聴ける携帯ラジオとその予備電池 	飲料水・食料 食料は火を通さなくても食べられるものを、水はミネラルウォーターなどを、乳幼児がいる場合は粉ミルク 	生活用品・衛生用品 マスク、体温計、缶切り、ティッシュ、ビニール袋、携帯トイレ、生理用品などを、乳幼児がいる場合は哺乳瓶 
ライト・ろうそく 停電時や夜間の移動に欠かせないライトと予備の電池を、ろうそくはたくて安定のよいもの 	救急薬品・常備薬 ばんそうこう、ガーゼ、包帯、三角巾、消毒薬、解熱剤、胃腸薬、風邪薬、鎮痛剤、目薬、ピンセットなどを、持病のある方は常備薬 	衣類 上着、下着、手袋、靴下、ハンカチ、タオルなどを、乳幼児がいる場合は紙おむつ 
ヘルメット (防災ずきん) 屋根瓦や看板などの落下物から頭を守るためのヘルメット(防災ずきん) 	現金 現金は、紙幣と硬貨の両方 	通帳類・証明類・印鑑 預金通帳、健康保険証、免許証、住民票の写し、印鑑など 

避難時の心得を確認しましょう

情報の収集と自主的避難を 防災行政無線・テレビ・ラジオ・インターネットなどで最新の気象情報、避難情報に注意して、危険を感じたら自主的に避難しましょう。 	お年寄りや身体の不自由な人、小さな子どもを優先する お年寄りや体の不自由な人は背負うなどして、一緒に避難しましょう。はぐれないようお互いの体にロープを結んでおくと、子ども連れでも安心できます。 	避難する前に確認を 避難する前には、ガス栓やガスメーターを閉め、テレビなどのスイッチを消し、電気のブレーカーを落としましょう。 	動きやすい格好、2人以上での避難 避難するときは、動きやすい格好で、2人以上での避難を心がけましょう。 
足元に注意を くぼみや溝を確かめるため、長い棒などで足元の安全を確認しましょう。 	徒歩で避難を 車での避難は浸水すると動けなくなります。基本的には徒歩で避難しましょう。 	2階以上へ避難を 外へ出ることが危険と感じた場合は、自宅や近くの建物の2階以上に避難し、水が引くのを待ちましょう。 	履き物に注意する 運動靴が最適です。長靴は、水深が深いと中に水がたまるので動きにくくなります。素足は厳禁です。 

情報収集の手段を確保しましょう

災害時、町では以下の手段により災害情報を発信します。災害時に受信できるようにあらかじめご確認・ご登録をお願いします。

町ホームページ



登録制メール配信サービス登録



町公式LINE登録



町公式X (旧Twitter) フォロー

